

事業所名 れっつ中庄

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R6

年

12月

1日

法人（事業所）理念		元気を創る						
支援方針		○一人一人に合った支援を行う ○ご家族に寄り添う支援を行う		○自分を認める力を育む ○所属園、学校との連携を行う				
営業時間		9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	基本的な生活のリズムや日常生活のスキル獲得への支援を行います。 利用児、ご家族の健康状態を把握し、変化への気付き、対応に繋がるよう観察を行います。 生活環境を把握し、個々に合った環境を整えられるようご家族とも情報共有を行います。						
	運動・感覚	姿勢や運動・感覚機能へのアセスメントを行い、運動機能向上に繋がる活動への取り組みや必要に応じて個々に合った補助的手段の活用について検討、提案を行います。 感覚への特性を把握し、ご家族とも情報共有を行いながら、環境調整などを行います。						
	認知・行動	認知機能についてアセスメントを行いながら、個々の特性を理解して適切な行動の習得に繋がるよう支援を行います。 概念理解など、習得に繋がりがやすい方法を用いながら、スモールステップで課題に取り組みます。 集団生活やご家庭での生活の中での行動についての振り返りや、適切な行動について学びます。						
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの力を整理しながら、個々に合ったコミュニケーションツールの使用やコミュニケーション手段の獲得に繋がるよう支援を行います。 他者とのやり取りの中で必要となるコミュニケーションのスキルの向上に繋がるよう、課題の設定ややりとりの経験に繋がる機会を作ります。 コミュニケーションツールや手段については、ご家族とも検討しながら生活場面での活用に繋げていきます。						
	人間関係 社会性	信頼関係を築き、安定した関わりができるよう努めます。 他者との関わりへの広がりや繋がるよう、個々の遊びや関わりレベルに合わせて他者と一緒に遊ぶ経験を積みます。 集団での活動に安心して入ることが出来るよう、視覚支援など必要な支援を行い、楽しく参加できた経験に繋がるよう支援を行います。						
家族支援		送迎時や定期的に個別の相談援助、参観などを実施し、関わりや支援の方向性などについてご家族と一緒に検討します。 定期的に茶話会を行い、保護者同士の交流の場や悩みを共有する、一緒に考える機会を作ります。			移行支援		ご家族の意向に合わせてながら、園訪問や療育見学を行うことや、行事等に 合わせて情報共有を行い、必要な支援について検討します。 就学時期には情報提供やサポートブック作成の援助を行います。	
地域支援・地域連携		個々に応じて必要な関係機関との連携を行います。 会議等を実施し、情報共有やそれぞれの役割について協議します。			職員の質の向上		外部からのコンサルテーション 法人内外の研修への参加	
主な行事等		七夕、水遊び、クリスマス、節分など季節を感じられる行事。避難訓練。 保護者茶話会の開催。						